令和８年度　第１回運営推進会議議事録

令和　8　年　9　月　7　日

事業所名	デイサービスセンター三思園		
担 当 者	管理者兼主任生活相談員　鎌田由紀	電話番号	017-728-1133

１．開催日時	令和　8　年　8　月　31　日（月）　　13 時　30 分　～　14 時　30 分	
２．開催場所	1 階　愛の棟ホール	今年度開催回数（　1　回目）

		参加者	氏名	構成員の属性
３．出 席 者		○		（青森市福祉部介護保険課事業者チーム）
		○		（青森市南地域包括支援センター）
		○		（横内町会長）
		○		（牛館町会長）
		○		（横内地区社協会長）
		○		（横内地区民生委員）
		○		（利用者家族）
		○		（利用者）
		○		（利用者）
			※実習生 3 名参加	
	事業所側		鎌田　由紀	（管理者兼主任生活相談員）
			須藤　美沙希	（生活相談員兼介護職員）
			小西　貴士	（生活相談員兼介護職員）

４．活動状況の報告	・令和 8 年 3 月～令和 8 年 7 月までの利用状況報告、活動報告
５．活動状況の評価	・事故件数 0 件とのことだが、最近市役所に来る報告の中で、利用者様のちょっとした心身状態の変化が事故の原因になっていることが多いと感じる。是非利用者様の状態を把握しながら、日々のサービスを提供して頂きたい。（青森市福祉部介護保険課事業者チーム） ・他のいくつもの施設にも訪問しているが、特に三思園さんは開放的で温かさを感じる。とても良い事だと思う。（横内町会長） ・毎日毎日、色々な事を考えて下さり、三思園が楽しい。ありがたいと思っています。（利用者） ・三思園の畑のじゃが芋を試食し、土が良ければ食べ物が美味しいという事が改めてわかった。SNS（ホームページやインスタグラム）での情報発信や繋がり、交流がありとても良い事だと思う。（南地域包括支援センター）
６．主な議題	消防訓練・BCP 訓練等について
７．要望、助言等	※A 避難訓練の今後の課題については、職員の視点からなのか。それとも他の方から見た課題なのか？又、訓練は実際に時間を計り、どのくらい掛かったのか。（青森市福祉部介護保険課事業者チーム）

	・三思園は川二本に挟まれており、災害が起きた場合は大変である。訓練で終えればいいが、万が一の災害の為にもしっかり訓練を行い、入所者の皆さんが安心できる体制にしてもらいたい。(利用者家族) ※B ヒヤリハットの中で薬を間違えてしまった事について。病院では薬を間違えてしまうのは大変な事だが、今回の食直前薬を食前薬として間違って飲ませてしまい、その後利用者様は大丈夫だったのか？（牛舘町会長） ※C 利用状況報告の利用お休みについて。理由の中の限度額オーバーというのはどういう意味か？地区民生委員） ※D 9/26 に横内地区防災訓練開催予定。近隣に施設も多く、大学三か所に案内を出している。是非参加して欲しい。(横内地区社協会長)
８．意見等への対応等	※A:前回、地域の皆様から「三思園と地域が一緒になって訓練を行った方がよい」とのご意見をいただいておりました。そのため、今回の課題の一つとして、地域の皆様との合同訓練について挙げさせていただきました。その他にも、訓練後に職員間で振り返りを行い、その中で挙げられた課題についても今回の検討事項としております。避難に要した時間については、デイサービスでは全利用者が避難訓練に参加しました。一方、特養では数名の方が実際に避難を行う形での訓練となりました。そのため、施設全体としての時間は記録しておりませんが、訓練自体は全体としてスムーズに避難を行うことができたと感じています。 ※B:今回の件は、間違った薬を飲ませてしまったという誤薬の事故ではなく、血糖を下げる薬を服薬した後に、すぐ食事を摂らなかったという事案になります。この薬は、服薬後に食事を摂らないと、低血糖の症状を起こす可能性がある薬でした。今回は、職員が食事を摂っていないことに気付き、すぐに食事を摂っていただいたため、特に体調不良などの症状はありませんでした。今後は、職員全員で改めて薬の効果や注意点を確認するとともに、服薬時には職員二人で確認するようにし、再発防止に努めていきたいと思います。 ※C:限度額オーバーについてですが、ご利用者様の介護度に応じて、介護保険を使って 1 割負担でサービスを利用できる限度額が決まっています。その限度額を超えてサービスを利用すると、超えた分については 10 割の自己負担となってしまいます。そうならないように、事前にご家族及びケアマネジャーと相談をしながら、利用回数を調整したり、場合によってはお休みしていただいたりすることで、限度額を超えないように対応しています。 ※D:昨年に引き続き、今年も三思園職員で参加させて頂きます。
９．その他特記事項	・次回の開催は令和 9 年 2 月中に開催を予定しております。